

つきいち

月1原発映画祭 + 交流カフェ

～映画でみる・知る・感じる原発～



会場：谷中の家（台東区谷中3-17-11）



3.12を忘れない

第16回 8月3日(土)【昼の部】14:00～16:30【夜の部】17:30～20:30(開場各30分前)

日本からの輸出原発第1号、台湾の第四原発の地元では・・・

コンリヤオ

こんにちは 貢寮



(チェ・スーシン監督/台湾2004年/89分)
<http://www.selectourfuture.org/gongliao/>

彼らにとって、原発に反対することは、この土地を愛すること、
この海を愛すること、家族を愛すること — チェ・スーシン監督

1991年、日本から輸出される原発に揺れる台湾の貢寮で、原発に反対する青年が無実の罪で投獄された。

それから7年、獄中に向けて一人の女子学生が手紙を書き始めた。

進んでいく工事のこと、それでも反核を貫く人びとのこと、そして志半ばに亡くなっていく老人たちのこと。

原発をめぐる歴史の中で、政治でもなく、経済でもなく、科学でもない、

本当に信じるべきものがきらめき始める。

ダン ウイジ

●交流カフェゲスト **陳 威志さん**（一橋大学社会学研究科博士課程在籍）

陳さんは2005～08年、第四原発反対運動に取り組む台湾緑色公民行動連盟に勤務し、その間、上映会のためにチェ・スーシン監督とともに祝島、広島、北九州などを訪問。修士論文に祝島住民による原発反対運動を取りあげるなど、原発立地地域の問題に関わってこられました。当日は、この映画の背景や第四原発をめぐる国民投票のことなどお話しいただく予定です。

■参加費:上映各回500円(中学生以下無料)。
各上映後にゲストを囲んで交流カフェがあります。【昼の部(茶菓付き)】は300円～、【夜の部(飲み物・軽食付き)】は500円～別途カンパをお願いします。

■会場:谷中の家 → → → → → → → →

■定員:各30人(必ず予約をしてください)

■申込み方法:以下いずれかの方法で予約してください。

①申込みフォームから(ひがし広場HPにリンクあり)

・昼の部 <http://kokucheese.com/event/index/98917/>

・夜の部 <http://kokucheese.com/event/index/98919/>

②メール tsukiichieigasai@yahoo.co.jp

*件名を「月1原発映画祭申込み」として参加内容(昼・夜の別、交流カフェ参加有無)を明記してください。

③電話 090-1265-0097(うえまつ)



◆月1原発映画祭について

原発の問題は、いのちと暮らしにいつでも直結しています。月1原発映画祭は、原発に関連した映画・映像を上映し、併せて交流カフェを開催、ゲストを迎えてお話を聞いたり、意見交換・情報交換をしたり、日ごろの思いや疑問を語り合える交流の場を提供します。脱原発を願う人、脱原発に疑問を持つ人、いろいろな考えの方が気軽に参加できる会をめざしています。

2012年5月にスタートして毎月1回開催してきました(これまでの開催内容とレポートはひがし広場HPの「月1原発映画祭について <http://www.jtgt.info/?q=node/325>」からご覧になれます)が、2年目となった2013年5月からは以下のようなスタイルで開催しています。※開催日はいずれも原則として第1土曜日ですが、変更の場合もありますので毎回ご確認ください。

◇偶数月(2・4・6・8・10・12月) = 月1原発映画祭<本祭> →これまでと同様に[映画上映+交流カフェ]を開催します。

◆奇数月(1・3・5・7・9・11月) = 月1原発映画祭<陰祭> →<本祭>の企画会費を兼ねたスタッフ勉強試写会に充てます。

次回本祭は10月6日(土)です。上映内容は追ってHPでご案内いたします。

陰祭にはスタッフご希望の方もご参加いただけます — スタッフ募集中! HPのお問い合わせフォームよりご連絡ください —

◆ひがし広場に参加しませんか?

地域から未来をつくる・ひがし広場(略称・ひがし広場)は、文京区、台東区、北区、足立区などの地域の住民有志が集まってつくっているネットワークです。原発都民投票条例をつくるための署名活動から生まれました。署名集めから都議会での可決を目指すプロセスで、私たちは1人ひとりが主体的に考え、行動して社会に働きかけていくことの大切さを知り、同時にそれを地域のつながりを生かして進めていくことの楽しさを知りました。"社会の現状を知る、学ぶ、そして変えていくために主体的に行動する"という趣旨のもと、メーリングリスト(ML)で随時情報交換をしながら勉強会などをおこなっています。HPのお問い合わせフォームからML登録申し込みできます。ぜひ一緒に!

ひがし広場/月1原発映画祭協賛企画 会場:谷中の家



7/20(土)、21(日) りんごアクション by りんご野

- ・東北マルシェ(りんごを使ったお菓子やりんご関連製品、被災地支援商品など販売)
- ・りんご野チャリティグッズ制作ワークショップ/映画上映会+交流カフェ/トークイベントなど

映画「真実はどこに?—WHOとIAEA 放射能汚染を巡って」上映

(ウラディミール・チェルトコフ監督/フェルダ・フィルム/スイス2004年/51分)

7/20(土)上映18:00~18:50 交流カフェ19:00~20:30/司会:藤本智子(りんご野)、ゲスト:竹内雅文(ミシエル・フェルネクス著「終りのない惨劇」他翻訳)/入場料:100円(交流カフェは飲み物代カンパ制)/定員:30名

*りんご野は、放射線の危険が高い地域で暮らす子ども達へ、青森りんごと内部被ばく対策の資料をお届けしています

主催 地域から未来をつくる・ひがし広場

<http://www.jtgt.info/>